

研修04

21世紀の自治体を生き抜く
管理監督職のマネジメント

「職場を管理する人」から「職場を成長させる人」へ



研修時間

6 時間

職場を成長させるリーダーを育成する研修



研修概要

人口減少、DXの進展、人材不足、価値観の多様化など、自治体を取り巻く環境は大きく変化しています。従来の「前例踏襲」「処理中心」のマネジメントだけでは、職場の力を十分に発揮することが難しくなっています。本研修では、管理監督職に求められる新しい役割を整理し、組織運営、職員育成、情報共有、問題解決、政策実現に向けたマネジメント手法を実践的に学びます。また、戦略と戦術の違い、自治体経営の視点、AI時代に必要なリーダーシップに加え、エンゲージメントの重要性や、1on1を活用した職員の定着・成長支援についても、演習やグループ討議を交えながら理解を深めます。



研修のねらい

- ✓ 21世紀の自治体を取り巻く環境変化を理解する
- ✓ 管理監督職に求められる新しいマネジメントを学ぶ
- ✓ 人材育成とチームマネジメントの実践力を高める
- ✓ 戦略的な問題解決力と提案力を身に付ける
- ✓ 職場改革を実践できるリーダーを育成する
- ✓ エンゲージメントを実践し浸透させる

プログラム構成

第1章	自治体を取り巻く 環境変化	- 人口減少と自治体経営 - AI・DX時代の行政 20世紀型マネジメントの限界 21世紀型マネジメントへの転換
第2章	管理監督職に 求められる役割	- 管理からマネジメントへ - 地方公務員法に基づく使命と役割 - 自立した職員を育てる - 心理的安全性と対話のある職場づくり
第3章	職場を変える マネジメント	- 戦略と戦術 - 情報共有とファシリテーション - 提案型組織への転換 - 業務改善の進め方 演習① 職場の課題を 見える化する
第4章	問題解決と組織改革	- 問題発見から改善まで - エビデンスに基づく判断 - AI時代に必要な人間力 - 多様な人材を活かす組織づくり 演習② 職場改善シミュレーション
第5章	これからの管理監督職	- リーダーシップの実践 - 自分のマネジメントスタイルを振り返る - 明日から実践するアクションプラン